

TOPIX

エフエム岩手歳末チャリティオークション
 収益金による車両贈呈式

株式会社エフエム岩手（野田喜代志代表取締役社長）は4月26日、社会福祉法人岩手県共同募金会（長山洋会長）を通じ、社会福祉法人住田町社会福祉協議会（菅野孝男会長）に車両を贈呈しました。

贈呈式はふれあいランド岩手で行われ、野田社長が「コロナ禍の中、リスナーや協賛企業の協力により第37回歳末チャリティオークションが開催できた。今回は住田町社協に贈呈することになり、普段の活動に役立てていただければ幸いです」と挨拶し、菅野会長にレプリカキーが手渡されました。

これに対し、菅野会長から「少子高齢化が進む中、社会福祉協議会の福祉活動は大切な活動であり、より一層真剣に取り組んでいかなければならない。今回のご支援を、町の福祉活動の推進に役立てていきたい」と感謝の意が述べられ、また、長山会長から中央共同募金会会長感謝状が贈呈されました。

同社は、37年にわたり、チャリティオークションの収益金により県内各社会福祉協議会の車両購入費用を助成しており、これまでの助成額累計は約2,857万円となっています。



新任職員の紹介

令和4年4月から、岩手県社会福祉協議会に次の職員が配置されました。どうぞよろしくお願ひします。

- 事務局
 加藤 勝洋 事務局次長
- 福祉経営支援部
 藤原 聡子 コーディネーター
- 地域福祉企画部
 戸草内 めぐみ 相談支援員(5月から)



お問合せは、岩手県社会福祉協議会
 総務部 (Tel. 019-637-4466) まで

広報紙「パートナー」は、本会のホームページでもご覧になれます
 岩手県社会福祉協議会ホームページアドレス <http://iwate-shakyo.or.jp/>

協賛企業・団体等の皆様へ

岩手県社会福祉協議会では、企業・団体等の皆様から協賛・寄付をいただき、東日本大震災津波による被災者への支援をはじめ、生活困窮者自立支援制度や新たな社会福祉の取組に積極的に関わり、地域で暮らす全ての人々が生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」の実現に向け、全力で活動を展開しています。

令和4年3月2日以降、次のとおり、皆様から協賛・寄付を頂戴いたしました。

ご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後も引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- 盛岡地区
 - オーシーエス岩手株式会社
 - 梨子建設株式会社
 - 名鉄観光サービス株式会社盛岡支店
 - 小岩井農牧株式会社
 - なおしま医院
 - 株式会社モリレイ
 - 両磐地区
 - 一関中央クリニック
 - 気仙地区
 - 大船渡プラザホテル
 - 釜石地区
 - 介護老人保健施設やまゆりの里
 - 医療法人堀医院
 - 宮古地区
 - 吉川歯科医院
 - 二戸地区
 - 株式会社十文字チキンカンパニー
- (順不同・敬称略)



皆様のご支援ありがとうございました

被災者支援、災害ボランティア活動をはじめ本会事業推進のため、ご寄付いただき感謝申し上げます。(敬称略)

- 笹森吉久
 500,000円 (3月14日)
- (一社)岩手県損害保険代理業協会
 11,400円 (3月16日)
- 株式会社エフエム岩手
 マスク273箱、アルコール消毒液288本 (3月24日)
- 井本剛司
 寄付額非公表 (3月30日)
- 名郷根法育
 3,000円 (4月6日)
- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
 食料品 (4月6日)
- 東洋羽毛北部販売株式会社
 300,000円 (4月13日)